

家庭に掲示しておいて下さい!

令和4年4月版

嵐山町立志賀小学校

嵐山町立志賀小学校 地震発生対策ガイドライン家庭版



○嵐山町立小中学校の校舎・体育館は、耐震化構造になっていることを前提に判断します。
○登下校中の災害発生については、学校が自宅のどちらに向かうかの判断するポイント地点を
通学路上に決めておく(嵐山町立小中学校緊急対応マニュアル「私の緊急時メモ No1」に記入)
(上記マニュアルの裏面「嵐山町避難所・避難場所」にも地点を記入)
*地震発生翌日、登校できない場合は原則として自宅待機させて下さい(安全を優先して下さい)
*地震の震度は、NHK(TV)の地震速報(嵐山町の震度)とします。

小

震度4

- ・被害報告なし。
- ・一部の人、身の安全を図ろうとし、寝ている人のほとんどが目覚めます。
- ・場所によっては物が落ちる。

- 初動対応マニュアル
- ①児童の無事を確認し、一時的に安全な場所に避難(安否確認)
 - ②志賀小地震対策本部の設置(職員の役割分担 今後の対策案)
 - ・原則として通常授業を行う。
 - ・授業終了後の下校については、下校時の注意をし、必要に応じて地区別(同一方向)で下校させる。
 - ③保護者へ情報の提供(マチコミメールの配信、HP)
 - ④教職員の下校指導(巡回指導、各地点での立哨指導)



震度5弱以上 ※被害報告なし

- ①児童の無事を確認し、一時的に安全な場所に避難(安否確認)
- ②志賀小地震対策本部の設置(職員の役割分担 今後の対策案)
 - ※震度5弱に限っては、施設整備等の安全が確認できたら
 - **授業を継続する**
 - ・授業終了後の下校については、下校時の注意をし、必要に応じて地区別(同一方向)に下校させる。
- ③保護者へ情報の提供(マチコミメールの配信、HP)
- ④教職員の下校指導(巡回指導、各地点での立哨指導)

震度5弱以上 ※被害報告あり

- ・壁や天井にヒビ、棚の本が落ちるなど
- ・立っていることが困難になる。
- ・停電などが起きる。
- ※テレビやラジオ等の情報に注意し、嵐山町の防災計画に従って行動する。

- ①児童の無事を確認し、一時的に安全な場所に避難(安否確認)
- ②志賀小地震対策本部の設置(職員の役割分担 今後の対策案)
 - **授業を打ち切る**
 - ・保護者へ連絡確認(マチコミメールでの確認、電話での確認)
- 【マチコミメール登録者へ配信】
 - 家庭調査票の災害時引き渡し方法により、下校or学校留置
- 【マチコミメール未登録者や 家庭調査票の引き渡し欄未記入の場合】
 - 自宅又は緊急連絡先へ電話連絡
- 【家庭調査票や引き渡しカードを参照し対応する】
 - マチコミメールを配信し、引き渡しを行う
 - 学校に留め置くので、引取のため志賀小に来校し引取りを。(教室等で待機予定。変更する場合は昇降口に掲示する)(兄弟姉妹が居る場合は、下の子の教室で待機させる予定)
- ③保護者へ情報の提供(マチコミメールの配信、HP、**災害伝言171**)
- ④教職員の下校指導。
- ⑤臨時休校等の措置。
- ⑥避難所開設の協力(体育館が原則だが、冷暖時期は教室利用)

嵐山町の活動体制

震度5弱 : 災害警戒本部
震度5強~ : 災害対策本部
が設置される

嵐山町 災害対策本部

0493-62-2150

大

★電話やマチコミメールが不通になる場合は、NTTの災害用伝言ダイヤル(171)を使用して、学校からの伝言を聞いてください。番号の覚え方は、忘れてイナイ(171)

災害伝言ダイヤル(171)で学校からの伝言を聞く方法

- ①『171』をダイヤルする。(ガイダンス)
こちらは災害用伝言ダイヤルセンターです。再生される方は『2』
 - ②『2』をダイヤルする。(ガイダンス)
被災地の方は、連絡を取りたい電話番号を、市外局番からダイヤルする。
 - ③『0493-62-5888』(志賀小学校の電話番号)をダイヤルする。
- ◆学校の被害状況により電話等が使用できず、学校の伝言が録音できない場合もありますので御了解ください。